

まなびポケット 証明書更新マニュアル

～Microsoft Entra ID連携（旧Azure AD）を
お申し込みの方対象～

2024.4.1
NTTコミュニケーションズ

本マニュアルの内容は機能リリースに伴い随時更新いたします。

最新のマニュアルは[まなびポケットサポートサイト](#)よりご確認ください。

0. 証明書の更新とは？

■ 証明書の更新とは？

Entra ID連携（旧Azure AD）の設定作業の際に作成していただいたSAML署名証明書（以後、「証明書」と記載）には有効期限が設定されています。

そのため証明書の有効期限の更新をする必要があります

■ 証明書を更新しないと？

証明書を更新しないと、有効期限が切れた日付からまなびポケットがご利用できなくなってしまうです。

継続してまなびポケットをご利用いただくために、Azureの管理ポータルから証明書の有効期限の確認・更新作業を実施してください。本マニュアルではAzureのSAML署名証明書の有効期限の確認方法と更新作業についてご説明します。

目次

証明書の更新とは？ (P.2)

証明書の有効期限の更新の流れ (P.4)

1. Azure Portalにログイン (P.5～7)

2. 証明書の有効期限の確認 (P.8～9)

3. 証明書の有効期限の更新 (P.10～19)

3.1 フェデレーションメタデータXMLのダウンロード(P.11～14)

3.2 フェデレーションメタデータXMLの送付 (P.15)

3.3 新しい証明書をアクティブに設定 (P.16～19)

■改訂履歴 (P.21)

証明書の有効期限の更新の流れ

証明書の有効期限の更新の流れは下記の通りです。

1. ログイン

Azure Portalにログインします。

2. 有効期限の確認

証明書の有効期限をご確認ください。

有効期限の更新をします。
更新のための手順は3ステップあります。

3.1. 認証データのダウンロード

証明書の有効期限を更新し、フェデレーションメタデータXML（認証データ）をダウンロードする。

3.2. 認証データの送付

ダウンロード後、サービスデスクに送付する。



【注意】

サービスデスクから入れ替え作業完了の連絡後、下記作業を実施してください。

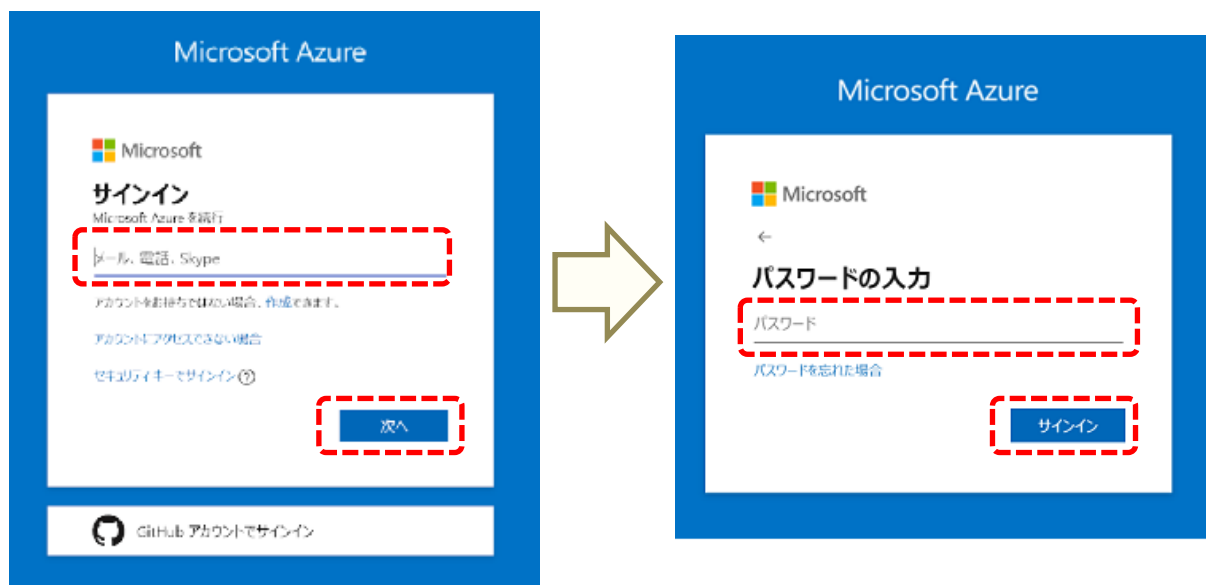
3.3. 新しい証明書をアクティブに設定

更新した新しい証明書をアクティブに設定する。

1. Azure Portalにログイン

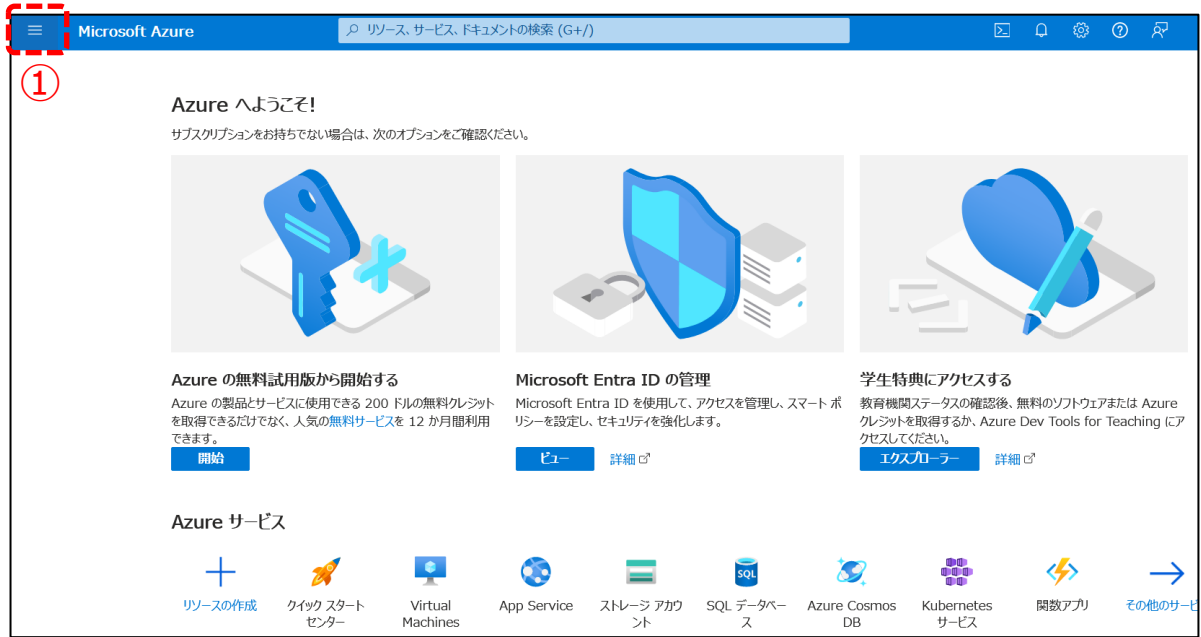
●ステップ1 : Azure Portalへログイン

<https://portal.azure.com/>へアクセスしてください。
Azure管理者アカウントのメールアドレスとパスワードを
入力し、ログインしてください。



1. Azure Portalにログイン

●ステップ2：メニューを表示



①ログイン後上記のような画面が表示されますので、
左上のハンバーガーボタン  をクリックしてください。



②左側にメニューが表示されますので、その中から「Microsoft Entra ID(旧Azure Active Directory)」をクリックしてください。

1. Azure Portalにログイン

●ステップ3：「エンタープライズアプリケーション」をクリック



③左のメニューの中の「エンタープライズアプリケーション」をクリックしてください。
クリック後、下記画面が表示されることをご確認ください。



以上で、【1. Azure Portalにログイン】の作業は完了です。
次回のステップは下記を参考にお進みください。

- 証明書有効期限がご不明な方
→次のページにお進みください。
- 証明書有効期限を把握している方
→P.10にお進みください。

2. 証明書の有効期限の確認

●ステップ1：「Manabi Pocket」をクリック

ホーム >

エンタープライズ アプリケーション | すべてのアプリケーション

NTTコミュニケーションズ株式会社 社内利用 エドゥケーション推進室_01 - Azure Active Directory

概要

新しいエンタープライズ アプリ検索のプレビューをお試しください。クリックするとプレビューが有効になります。 →

アプリケーションの種類: エンタープライズ アプリ... | アプリケーションの状態: すべて | アプリケーションの可視性: すべて | 適用 | リセット

最初の 50 件が表示されています。すべてのアプリケーションを検索するには、表示名またはアプリケーション ID を入力します。

名前	ホームページ URL	オブジェクト ID	アプリケーション
	https://www.ntt.com/index.html		
	http://www.microsoft.com/dynamics/crm		
Manabi Pocket	https://www.ntt.com/index.html		

●ステップ2：「シングルサインオンの設定」をクリック

概要

プロパティ

名前: Manabi Pocket_Otemac...

アプリケーション ID: 10651383-96f4-4963-89...

オブジェクト ID: c9c188a2-cf7b-4611-85c...

Getting Started

- 1. ユーザーとグループの割り当て**
特定のユーザーおよびグループにアプリケーションへのアクセスを付与
ユーザーとグループの割り当て
- 2. シングルサインオンの設定**
ユーザーが自分の Azure AD 資格情報を使用して、アプリケーションにサインインできるようにする
作業の開始
- 3. ユーザー アカウントのプロビジョニング**
アプリケーションでユーザー アカウントの作成が必要
詳細情報

2. 証明書の有効期限の確認

●ステップ3：「SAML」をクリック

シングルサインオン方式の選択 判断に役立つヘルプの表示

無効
シングルサインオンが有効になっていません。ユーザーは、[マイ アプリ] からアプリを起動できません。

SAML
SAML (Security Assertion Markup Language) プロトコルを使用した、アプリケーションに対する多機能かつセキュリティで保護された認証。

リンク
Azure Active Directory アクセス パネル および/または Office 365 アプリケーション起動プログラム内のアプリケーションへのリンク。

●ステップ4：有効期限を確認する

メタデータ ファイルをアップロードする シングルサインオン モードの変更 このアプリケーションをTest フィードバックがある場合

givenname	user.givenname
surname	user.surname
emailaddress	user.mail
name	user.userprincipalname
一意のユーザー ID	user.postalcode

3 SAML 証明書

トークン署名証明書

状態	アクティブ	編集
指印		
有効期限	2030/7/19 18:18:11	
通知用メール		
アプリのフェデレーション メタデータ URL	https://login.microsoftonline.com/54fef753-3a83-...	
証明書 (Base64)	ダウンロード	
証明書 (未加工)	ダウンロード	
フェデレーション メタデータ XML	ダウンロード	

検証証明書 (省略可能) (プレビュー)

必須	いいえ	編集
アクティブ	0	
有効期限切れ	0	

表示された有効期限を過ぎますとまなびポケットにログインできなくなります。

期限が切れる2~3か月前には更新することを推奨しています。

以上で、【2. 証明書の有効期限の確認】の作業は完了です。
更新が必要な方は次のページにお進みください。

3. 証明書の有効期限の更新

証明書の有効期限の更新のステップは3段階あります。
下記をご覧ください。

3.1. 認証データのダウンロード

証明書の有効期限を更新し、フェデレーションメタデータXML（認証データ）をダウンロードする。

3.2. 認証データの送付

ダウンロード後、サービスデスクに送付する。



【注意】

サービスデスクから入れ替え作業完了の連絡後、下記作業を実施してください。

3.1. 新しい証明書をアクティブに設定

更新した新しい証明書をアクティブに設定する。

3. 証明書の有効期限の更新

3.1. フェデレーションメタデータXMLのダウンロード

【2. 証明書の有効期限の確認】を実施した方はステップ4にお進みください。

●ステップ1：「Manabi Pocket」をクリック

Home > **エンタープライズ アプリケーション** | すべてのアプリケーション
NTTコミュニケーションズ株式会社 社内利用 エデュケーション推進室_01 - Azure Active Directory

概要

新しいエンタープライズ アプリ検索のプレビューをお試しください。クリックするとプレビューが有効になります。 →

アプリケーションの種類: エンタープライズ アプリ... | アプリケーションの状態: すべて | アプリケーションの可視性: すべて | 適用 | リセット

最初の 50 件が表示されています。すべてのアプリケーションを検索するには、表示名またはアプリケーション ID を入力します。

名前	ホームページ URL	オブジェクト ID	アプリケーション
[Icon]	https://www.ntt.com/index.html	[Redacted]	[Redacted]
[Icon]	http://www.microsoft.com/dynamics/crm	[Redacted]	[Redacted]
[Icon]	Manabi Pocket	[Redacted]	[Redacted]
[Icon]	https://www.ntt.com/index.html	[Redacted]	[Redacted]

●ステップ2：「シングルサインオンの設定」をクリック

概要

プロパティ

名前: Manabi Pocket_Otemac...
アプリケーション ID: 10651383-96f4-4963-89...
オブジェクト ID: c9c188a2-cf7b-4611-85c...

Getting Started

1. ユーザーとグループの割り当て
特定のユーザーおよびグループにアプリケーションへのアクセスを付与
ユーザーとグループの割り当て
2. シングルサインオンの設定
ユーザーが自分の Azure AD 資格情報を使用して、アプリケーションにサインインできるようにする
作業の開始
3. ユーザーアカウントのプロビジョニング
アプリケーションでユーザーアカウントの作成が必要
詳細情報
4. 条件付きアクセス
カスタマイズ可能なアクセス ポリシーによる、このアプリケーションへの安全なアクセス。
ポリシーの作成
5. セルフ サービス
ユーザーが Azure AD 資格情報を使用してアプリケーションへのアクセスを要求できるようにする
作業の開始

3. 証明書の有効期限の更新

●ステップ3：「SAML」をクリック



●ステップ4：SAML署名証明書の「編集」をクリック

※【2. 証明書の有効期限の確認】を実施した方は下記の画面が表示されています。「編集」をクリックしてください。



3. 証明書の有効期限の更新

●ステップ5：「新しい証明書」をクリック

SAML 署名証明書

アプリに対して発行される SAML トークンに署名するために Azure AD によって使用される証明書を管理します

保存 + **新しい証明書** ↓ 証明書のインポート

状態	有効期限	拇印
アクティブ	2020/7/19 18:18:11	

署名オプション SAML アサーションへの署名

署名アルゴリズム SHA-256

●ステップ6：「保存」をクリック

SAML 署名証明書

アプリに対して発行される SAML トークンに署名するために Azure AD によって使用される証明書を管理します

保存 + 新しい証明書 ↓ 証明書のインポート

状態	有効期限	拇印
アクティブ	2020/7/19 18:18:11	
N/A	2023/10/7 10:15:18	保存時に表示されます

署名オプション SAML アサーションへの署名

署名アルゴリズム SHA-256

3. 証明書の有効期限の更新

●ステップ7：状態が非アクティブになったことを確認する

SAML 署名証明書

アプリに対して発行される SAML トークンに署名するために Azure AD によって使用される証明書を管理します

保存 + 新しい証明書 ↑ 証明書のインポート

状態	有効期限	拇印
非アクティブ	2023/10/7 10:21:39	[Redacted]
アクティブ	2020/7/19 18:18:11	[Redacted]

署名オプション: SAML アサーションへの署名

署名アルゴリズム: SHA-256

①保存をクリックしたことで状態がN/Aから非アクティブになったことを確認する。

②確認できたらxをクリック。

※新しく追加した証明書はこの時点ではアクティブに設定しないでください。

●ステップ8：フェデレーションメタデータXMLをダウンロード

メタデータ ファイルをアップロードする シングル サインオン モードの変更 このアプリケーションをTest フィードバックがある場合

- 概要
- デプロイ計画
- 問題の診断と解決
- 管理
 - プロパティ
 - 所有者
 - ロールと管理者
 - ユーザーとグループ
 - シングル サインオン
 - プロビジョニング
 - セルフサービス
 - カスタム セキュリティ属性 (レビュー)

属性とクレーム

givenname	user.givenname
surname	user.surname
emailaddress	user.mail
name	user.userprincipalname
一意のユーザー ID	user.userprincipalname

SAML 証明書

トークン署名証明書	編集
状態	アクティブ
拇印	[Redacted]
有効期限	2024/3/21 18:56:49
通知用メール	[Redacted]
アプリのフェデレーション メタデータ URL	https://login.microsoftonline.com/54fe753-3a83-...
証明書 (Base64)	ダウンロード
証明書 (未加工)	ダウンロード
フェデレーション メタデータ XML	ダウンロード

「③SAML署名証明書」の項目の中の「フェデレーション メタデータ XML」という項目の横の「ダウンロード」をクリックしてください。ダウンロードしたファイルは保存しておいてください。

【3.1. フェデレーションメタデータXMLのダウンロード】の作業は以上となります。次のページへお進みください。

3. 証明書の有効期限の更新

3.2. フェデレーションメタデータXMLの送付

3.1の手順が完了しましたら、「学校情報シート」と3.1で取得した「フェデレーションメタデータXML」をWebフォームからご提出ください。

お申し込み先	添付物
外部IdP連携 証明書更新お申し込みフォーム (URL : https://fastanswer.ed-cl.com/manabipocket/support/web/form147.html)	・ 学校情報シート (ダウンロードは こちら) ・ IdPメタデータ

注意

▽学校情報シート

- ・ 証明書更新をする学校情報を記入してください。
- ・ 学校情報シートはお申し込みフォームからも入手可能です。

▽IdPメタデータ

- ・ 必ず証明書更新マニュアルを確認しながら作業を実施してください。手順通りに作業をしなかったり必要な作業が漏れていた場合は、まなびポケットにログインができなくなる場合があります。

以上で【3.2. フェデレーションメタデータXMLの送付】は完了です。

3. 証明書の有効期限の更新

3.3. 新しい証明書をアクティブに設定

【注意】

下記のステップ1~7はまなびポケットサービスデスクからフェデレーションメタデータXMLの入れ替え完了のメールが届いた後に実施してください。

●ステップ1：「Manabi Pocket」をクリック

※下記画面への遷移方法はP.5~7をご確認ください。

The screenshot shows the 'Enterprises Applications' page in the Azure AD portal. The left sidebar contains navigation options like '概要', '問題の診断と解決', and '管理'. The main area displays a table of applications with columns for '名前', 'ホームページ URL', 'オブジェクト ID', and 'アプリケーション'. The application 'Manabi Pocket' is highlighted with a red dashed box. Above the table, there are filters for application type, status, and visibility, along with a search bar and buttons for '適用' and 'リセット'.

●ステップ2：「シングルサインオンの設定」をクリック

The screenshot shows the 'プロパティ' (Properties) page for the 'Manabi Pocket' application. The left sidebar shows navigation options like '概要', 'デプロイ計画', and '管理'. The main area displays the application's details, including its name, application ID, and object ID. Below this, the 'Getting Started' section contains three numbered steps. The second step, '2. シングルサインオンの設定', is highlighted with a red dashed box. The steps are: 1. ユーザーとグループの割り当て, 2. シングルサインオンの設定, and 3. ユーザーアカウントのプロビジョニング.

3. 証明書の有効期限の更新

●ステップ3 : 「SAML」 をクリック

ホーム > エンタープライズアプリケーション > Manabi Pocket_Otemachi-Shogakko

Manabi Pocket_Otemachi-Shogakko | シングル サインオン

エンタープライズアプリケーション

◀ シングル サインオン方式の選択 判断に役立つヘルプの表示

- 概要
- デプロイ計画
- 問題の診断と解決
- 管理
 - プロパティ
 - 所有者
 - ロールと管理者 (プレビュー)
 - ユーザーとグループ
 - シングル サインオン**
 - プロビジョニング
 - セルフサービス
- セキュリティ

無効

シングル サインオンが有効になっていません。ユーザーは、[マイ アプリ] からアプリを起動できません。

SAML

SAML (Security Assertion Markup Language) プロトコルを使用した、アプリケーションに対する多機能かつセキュリティで保護された認証。

リンク

Azure Active Directory アクセス パネル および/または Office 365 アプリケーション 起動プログラム内のアプリケーションへのリンク。

●ステップ4 : SAML署名証明書の「編集」をクリック

※【2. 証明書の有効期限の確認】を実施した方は下記の画面が表示されています。「編集」をクリックしてください。

◀ 下向き矢印 メタデータ ファイルをアップロードする シングル サインオン モードの変更 三横線 このアプリケーションを Test

- 概要
- デプロイ計画
- 問題の診断と解決
- 管理
 - プロパティ
 - 所有者
 - ロールと管理者 (プレビュー)
 - ユーザーとグループ
 - シングル サインオン**
 - プロビジョニング
 - セルフサービス
- セキュリティ
 - 条件付きアクセス

givenname	user.givenname
surname	user.surname
emailaddress	user.mail
name	user.userprincipalname
一意のユーザー ID	user.userprincipalname

SAML 署名証明書

3

状態	アクティブ
拇印	3F335264F8A50022E4C84A04DD1F8B5A6F555F45
有効期限	2030/7/19 18:18:11
通知用メール	admin@o365e1edcl.onmicrosoft.com
アプリのフェデレーション メタデータ URL	https://login.microsoftonline.com/bc45e1c9-920e...
証明書 (Base64)	ダウンロード
証明書 (未加工)	ダウンロード
フェデレーション メタデータ XML	ダウンロード

編集

3. 証明書の有効期限の更新

●ステップ5：新たに追加した証明書をクリック



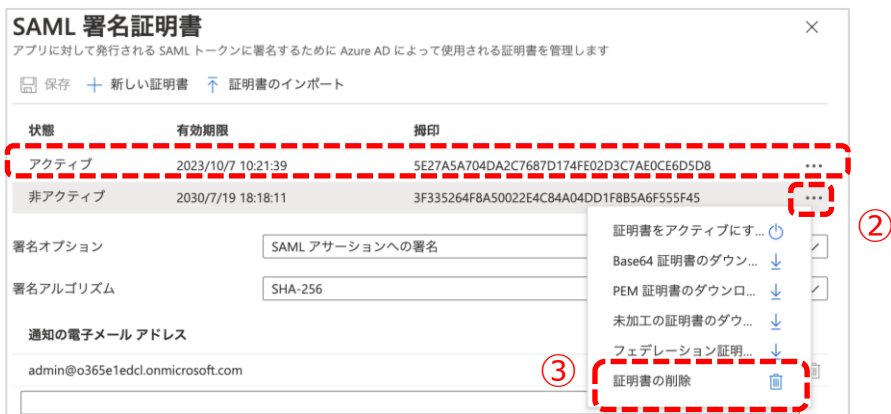
「SAML 署名証明書」という画面が表示されるので、3.1で新たに追加した証明書（非アクティブになっている証明書）の「...」をクリックしてください。

●ステップ6：「証明書をアクティブにする」をクリック



3. 証明書の有効期限の更新

●ステップ7：古い証明書の削除



- ①ステップ2で新しい証明書をアクティブに変更されたのを確認してください。
- ②非アクティブになった古い証明書を削除します。
非アクティブになった古い証明書の「...」をクリックしてください。
- ③「証明書の削除」をクリックしてください。

以上で【3. 証明書の有効期限の更新】は完了です。

引き続き、まなびポケットをご活用ください。

※フェデレーションメタデータXMLは「メタデータ」「認証データ」「IdP認証データ」「外部認証データ」などと呼ぶことがあります。

本マニュアルに記載している画面イメージは2024/3/22時点のものです。画面イメージはMicrosoft社によって変更される場合があります。

また、本マニュアルの内容は2022/12/6時点でNTTコミュニケーションズが確認した動作をもとに作成しております。AzureについてはMicrosoft社が提供する機能であり、NTTコミュニケーションズが動作等を保障するものではありませんのでご了承ください。

Azureに関する詳細についてはMicrosoft社へご確認お願いいたします。

本マニュアルに関するお問い合わせ先（Webフォーム）
<https://manabipocket.ed-cl.com/support/contact/>

■ 改訂履歴

※文言修正等の、軽微な修正は改訂履歴に含まない。

改訂年月日	改訂内容
2023年12月12日	改訂履歴追加
2024年4月1日	Entra ID連携（旧Azure AD）名称変更に伴う修正